

まちづくり通信

ふらりと歩ける 懐かしくて新しいまち



視察研修へ行ってきました ～例幣使街道を辿る～

栃木市に暮らす皆さんには馴染み深い“例幣使街道”。江戸時代、京都から日光まで毎年やって来た例幣使ですが、実は例幣使街道の起点は群馬県高崎市倉賀野です。例幣使は、京都から倉賀野までは中山道を通り、倉賀野にある分岐点から例幣使街道に入り、日光に至りました。

今回の視察では例幣使が通ったルートを辿ってみることをテーマに、昔を感じながら現在の例幣使街道や、その周辺の関連施設などを巡ってみました。

出発!!

分岐点

例幣使街道と中山道の分岐点。左日光道、右江戸道。と書かれた碑が立っています。例幣使街道はここから始まります。



倉賀野古商家おもてなし館

地元協議会の皆さんが運営する休憩処。倉賀野宿の歴史を知ることができます。建物見学だけでも立ち寄る価値あり。



玉村歴史資料館

玉村町の歴史を知ることができる資料館。例幣使に関する資料もたくさんあります。



玉村八幡宮

例幣使街道沿いに建つ神社。例幣使もきっとこちらに参拝したのでは…と想像しながら立ち寄りしました。

世良田東照宮

徳川家発祥の地ということで街道からは少しそれますが立ち寄りしました。

太田市美術館・図書館

図書館と美術館が併設した複合施設。屋上は緑で溢れ、見晴らしの良い場所。カフェもあるので1日中過ごせそう。

ひとこと感想

「例幣使街道」という道は今も変わらず使われているものの、街道の景色は当時と大きく変わってしまいました。その中で、嘉右衛門町伝建地区の町並みは改めて素晴らしく、しっかり残して行かねばならないものだと感じました。

栃木第三小四年生「嘉右衛門町を有名にしよう大作戦」発表会



四年生の授業【総合的な学習の時間】で、今年度は嘉右衛門町を研究しています。「嘉右衛門町を有名にしよう大作戦！」というテーマのもと、フィールドワークを2回行い、12月12日に交流館にて発表会を行いました。

イベント企画、ゆるキャラ考案、新聞制作など、小学生目線で考えられた嘉右衛門町を有名にするためのアイデアは、ユニークで楽しそうなものばかりでした。成果物の一部はガイダンスセンターにて掲示中です。ぜひご覧ください。



ヒト紹介



山中さん
(泉町・自営業)

前号で、毎朝嘉右衛門町の掃除をされている杉戸さんを紹介しました。その姿に感化され「自分は泉町の掃除をします！」と立ち上がった山中さん。広～い泉町を毎朝1時間かけて周られています。

Q. ごみ拾いをはじめて何か変わったことはありますか？

A. 自身の意識の変化ですね。どこへ行ってもごみが落ちていると気になるようになりました。杉戸さんを見ていて、最初は「自分の家の前だけでもきれいにしないと」と思いましたが、気づいたら町内を周るようになっていました。

Q. 毎日続けるための秘訣などあれば教えてください。

A. 教育関係の仕事をしており、勉強を続けることの大切さ(継続は力なり!)をずっと子ども達に伝えています。自身も実践しなければという思いで取り組んでいたら日課になりました。地域の見まわりも兼ねた防犯のためにも続けています。

♪ 会員募集中 ♪

当NPOでは会員を随時募集しております。伝建地区の活動に関わってみたい、地域のことを学びたい、地域をよりよくしていきたい、といった想いがある方、お問い合わせください。伝建地区外にお住まいの方でも会員になれます。

<主な活動>

- ・クリーン作戦(毎月第一日曜の朝7時から、地域の清掃活動をしています)
- ・花いっぱい運動(コキアやサクラソウなど街道を彩る植物を育てています)
- ・歴史勉強会(有識者を招き、地域の歴史を様々な角度から学んでいます)

その他、そば祭りや先進地視察など楽しい行事を企画しています

<年会費>

正会員：3,000円

賛助会員：2,000円



詳細は
『kaemos』で検索

まちづくり通信 vol.21 2023年12月発行
発行元 NPO 法人嘉右衛門町伝建地区まちづくり協議会
電話 080-3594-0066(遠藤)
理事長 杉戸洋 会員 35名(2023年12月時点)